

副校長会だより

令和7年3月13日

No. 221

東京都公立小学校副校長会
E-mail: tosyoo@tosyoo.jp

URL <http://www.tosyoofuku.com>

つながりを大切に

広報部長 野々村 誠

令和6年度も終わりを迎えようとしています。この1年を振り返ってみると、とても充実した時間を過ごすことができたように感じます。

まず、役員として、新たな視野・視点で学校教育を見直すことができたことです。令和6年5月9日に行われた定期総会において、役員（広報部長）になり、毎月の役員研修会・幹事研修会に出席することになりました。その活動の中で“責任の重み”を感じたのが、要請活動です。「教員のウェルビーイング」を高め、教育の改善を進めることが、ひいては子どもたちの学びや学校教育の充実につながると考えています。私たちの要請が一朝一夕で成就することは難しいことだと思います。しかし、大切なことは東京都全体のこととして継続していくことです。引き続き会員みなさまのご協力をお願いします。

次に、幹事研修会や研究発表大会における情報交換です。それぞれの地区において、定期的に副校長会が開催され、情報共有・交換が行われていることだと思います。3月の幹事研修会においては、「今年度よかったこと」「今後改善してほしいこと（要請に向けて）」について情報交換が行われました。年間を通して多かったのが、臨時的任用教員や時間講師の採用及び手続でした。一方で、幹事研修会がオンラインで開催されたこと、他地区の幹事との情報共有・交換、研究発表大会の開催については肯定的な意見が出されました。“一人職”であるがゆえに、多くの副校長が集まる機会において、地区の施策の中で取り組めることの引き出しを増やすことが大切だと感じました。

最後に、「つながり」です。広報部としては、今年度も機関誌「東京の副校長」を年3回、刊行しました。この機関誌では、表紙・裏表紙にクローズアップされた小学校の紹介から始まり、東京都公立小学校副校長会の研究、「地区副校長会だより」として各回4地区の紹介、新任副校長や退職される方のひとことなどを収めてきました。また、毎月開催する幹事研修会では、毎回2地区ずつ計16地区からの情報交換の提言が行われました。意見交換を通して、都内の同じ立場の副校長として、悩みを共有したり、新たな視点を得たりすることができました。都内全ての先生方とお会いすることは難しいことですが、次年度以降も様々な機会を通して、交流を深めていけたらと思っています。

一年間ありがとうございました。

令和6年度 東京都公立小学校副校長会 第7回幹事研修会

令和7年3月6日(木) 15:00～

都教弘会館4F会議室

司会(佐藤正弘:厚生部長) 受付(小田佐和子:中野区)

◇はじめの言葉

◇会長挨拶

I **連絡・報告事項** 《事務局》

- 1 1月30日(金) 役員研修会
- 2 2月 5日(水) 第3回関ブロ理事会 山梨県(会長・事務局)
6日(木) 関ブロ理事会、監査会(会長・事務局)
- 3 2月 7日(金) 全公教中央研修大会 Zoomによるオンライン開催
- 4 2月17日(月) 第65回東京都公立小学校副校長会研究発表大会
- 5 2月20日～3月31日 全公教中央研修大会、オンデマンドにて研修(全会員対象)
- 6 当面の予定
 - (1) 3月 6日(木) 第7回幹事研修会
 - (2) 3月 7日(金) 全公教第3回理事会:ハイブリッド開催(会長)
 - (3) 3月27日(木) 第10回役員研修会:事務局
 - (4) 4月 3日(木) 会計部会・会計監査
 - (5) 4月10日(木) 第8回幹事研修会:国立オリンピック記念青少年センター
 - (6) 4月17日(木) 新役員打合せ会、第11回役員研修会:事務局
 - (7) 5月 1日(木) 第9回幹事研修会:国立オリンピック記念青少年センター
 - (8) 5月13日(木) 令和7年度定期総会:新宿区牛込筆筒区民ホール
 - (9) 5月22日(木) 第1回役員研修会:事務局

II **協議事項**

1. 意見・情報交換

- (1) 練馬区 (2) 日野市

2. 各専門部よりの報告・提案

《総務部より》

- (1) 令和7年度「年間行事予定」について……………(別紙 1)
令和7年度東京都公立小学校副校長会行事等のお知らせについて(おねがい)と一緒に、地区幹事より、各地区校長会長及び教育委員会へ増し刷りして、配布ください。
 - ①全公教「中央研修大会」
録画にてオンデマンド研修(全会員対象) 令和7年2月17日～3月31日
☆全公教HPの会員専用ページから特設サイトにリンク(パスワード:zen4868)
- (2) 令和7年度 都小役員等の選出に関して
 - ① 立候補による選出について(田島 照久 選挙管理委員会委員長)……………(別紙 2)
 - ② 補充立候補依頼(川井 禅 役員推薦委員会委員長)……………(別紙 3)
(該当地区幹事は、推薦依頼書と補充立候補届を会長にお渡しください)

- (3) 令和7年度全公教役員等の選出に関して……………(別紙 4)
- ① 立候補による選出に関して
……………三木直史(八王子市)、井上由美(江戸川区)
- ② 補充立候補依頼地区 3ブロック(足立区)
(該当地区には、推薦依頼書と推薦候補届を送付)
- (4) 次年度への引き継ぎに関して……………(別紙 5)
- * 地区幹事連絡先(4月・5月)調査の提出について……………(5-1)
提出期限：3月14日必着 ※定期総会までの地区幹事担当者の確認
- * 令和7年度地区調査票の提出について……………(5-2)
提出期限：4月15日必着 ※新地区幹事、会長、会計の確認
- ◎令和7年度各大会等各地区要請数一覧(5-3)に基づいて、各地区で参加者を年度当初に分担されることをお願いします。
- (5) 会員名簿の作成と提出について……………(別紙 6)
- * 前年度会員名簿のデータを、令和6年度地区幹事宛てで、3月中にメールにてお送りいたします。メールでデータファイルを受信できない地区は事務局へ連絡ください。4月15日迄に事務局宛返送してください。
4月から担当幹事が変わる場合は引き継ぎを確実に行ってください。
- (6) 令和6年度会務報告及び令和7年度活動方針案……………(別紙 7)
- * 令和7年度定期総会用資料なので、参照しておいてください。

《研究部より》

- (1) 令和7年度第66回都小副校長会研究発表大会
・提言担当地区：港区、葛飾区、杉並区、板橋区、調布市、小平市、青梅市、八王子市
- 令和8年度第67回都小副校長会研究発表大会
・提言担当地区：新宿区、江戸川区、渋谷区、豊島区、狛江市、武蔵村山市、あきる野市、町田市
- (2) 令和10年度全国大会(島根大会)
・提言担当地区：文京区(第5B「教職員の専門性に関する課題」)
- (3) 令和7年度関ブロ研究大会(茨城大会)は、全国大会を兼ねる。
・提言担当地区：杉並区(第3分科会)「教育環境整備に関する課題」
- 令和8年度関ブロ研究大会(埼玉大会)：提言担当は中学校 第3(1)分科会
令和9年度関ブロ研究大会(栃木大会)：提言担当は中学校 第2B分科会
令和10年度関ブロ研究大会(新潟大会)
・提言担当地区：荒川区(第2A分科会「子供の発達に関する課題」)

《広報部より》

- (1) 「副校長会だより」の執筆者の確認(3月号巻頭言：野々村副会長)
- (2) 「東京の副校長」第169号……………3月後半発行予定
・学校紹介(表紙)：杉並区立新泉和泉小学校

・情報提供担当地区：目黒区、調布市、東大和市、神津島

《厚生部より》

- (1) 『退職者調査』未提出地区は、至急ご報告ください。
※役職定年者も、記念品進呈の対象となります。昇任者は対象となりません。
- (2) 令和7年3月31日付 退職者の退職教頭会・副校長会への入会等に係わる経費として、下記の金額を厚生資金に計上する。
5,000円×退職者数 ※(記念品代として厚生資金に計上されている金額の1/2)

《会計部より》

- (1) 都小会費の公費負担の無い地区へ、都小会費の3割を補助（該当地区；江東）
- (2) 令和7年度の全公教の負担金(会費)・拠出金(昇任者)の金額変更（令6.10月通知）
・負担金 4,000円(令6：4,600円) ・拠出金(昇任者) 5,000円(令6：6,000円)

3. 情報交換……今年度良かったこと、今後改善して欲しいこと（要請に向けて）、講師情報があれば提供を。

次回の幹事研修会は、

4月10日(木)15:00～16:30 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟 304

※4月から、幹事研修会の開催場所は、国立オリンピック記念青少年総合センターとなります。

※各学校では、4月から令和7年度に入りますが、東京都公立小学校副校長会は、令和7年度定期総会(5月13日)までが6年度なので、5月幹事研修会は、原則として現幹事(令和6年度)の出席となります。令和7年度(新年度)からの幹事が出席の場合は、出席依頼文書を手渡していた引き継ぎを確実にお願いいたします。その場合は、都小事務局へも必ずご連絡をお願いいたします。

※別紙の内容については、地区幹事にお問い合わせください。